

受賞おめでとうございます

●栃木県元気な農業コンクールいきいき農村部門



女性・高齢者活動の部
優良賞
矢板市生活研究グループ協議会
道の駅やいたのレストランオープンに向けて、メニュー開発、運営方法の検討などに携わりました。また、旬の野菜を使ったレシピの配布や試食会なども実施し、地域活性化に寄与したことが評価されました。

●とちぎの豊かな農村づくり写真コンテスト



地域ぐるみの活動の部
審査員特別賞
湧水の郷塩田環境保全会
「田園と子供みこし」



1/24
(火)

スキー全国大会出場

アルペンスキーで全国大会出場を決めた、矢板中学校2年生の北條智泉さんが市長を表敬訪問しました。北條さんは、1月11・12日にハンターマウンテン塩原で開催された「第69回栃木県中学校総合体育大会」で、回転、大回転ともに2位入賞の成績を収め、昨年に続き、「第54回全国スキー大会」に出場することになりました。

山形県の赤倉温泉スキー場で開催された全国大会では、2月3・5日に競技し、170人を超える出場者数の中で回転52位、大回転41位と健闘されました。



▲(左から)
・矢板中学校長
・北條智泉さん
・齋藤市長
・村上教育長



1/29
(日)

郡市町対抗駅伝大会

「第58回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会」が開催されました。選手たちは、県庁をスタート・ゴールとし、栃木市総合運動公園までの往復路10区間60.02kmを駆け抜けました。矢板市の選手10人もタスキをつなぎ、総合で30チーム中18位の成績を収めました。

《総合結果》

往路	1時間38分50秒	21位
復路	1時間39分39秒	16位
総合	3時間18分29秒	18位



1/29
(日)

どう使う？介護保険

文化会館小ホールで、市民公開講座「介護保険！どんな時に使うんだ？」が開催され、167人が参加しました。これは、矢板市介護サービス事業者連絡協議会が、医療や介護に対する理解を深めてもらうことを目的に開いたもので、2人の医師による講演のほか、介護保険制度の利用方法について、詳しい説明が行われました。

参加者からは「介護保険制度は難しいイメージがあったが、劇など工夫した説明で分かりやすかった。今後、必要になった時に参考にしたい」との感想がありました。



▲(左写真) 佐藤院長
(右写真) 村井院長
◀寸劇の様子



1/29
(日)

片岡地区新春講演会

片岡公民館で、「第38回片岡地区コミュニティ新春講演会」が開催されました。「ひとはみな世界に一つだけの花」と題し、栃木県カウンセリング協会の丸山隆理事長を講師にお招きしました。より良い人生を送るためにも人権を尊重することが大切であることを、相談事例などを交え、分かりやすくご講演いただきました。

会場に集まった約120人の参加者からは「人と人が心通わすこと、認め合うことの大切さがよく分かった」との感想が聞かれました。



2/3
(金)

将来の志を立てる

市立3中学校で立志式が行われました。文化会館大ホールで行われた矢板中学校の立志式では、代表生徒が立志にあたっての「誓いのことば」を述べ、また、生徒2人が将来の夢や今まで支えてくれた方たちへの感謝の気持ちを発表しました。引き続き記念行事として、作家の荒川祐二さんによる講演会「半ケツとゴミ拾い」が行われました。荒川さんが一歩踏み出す勇気の大切さについて自身の体験談を交えながら熱く語ると、生徒たちは真剣なまなざしで話に聞き入っていました。



【中学2年生の生徒数】
・矢板中学校 222人
・泉中学校 27人
・片岡中学校 74人

※立志式とは、昔の元服式にちなみ、満14歳を迎える中学2年生を対象に生徒たちが将来に対する自己責任と自覚を持ち、志を立てることを目的としています。



2/11
(土)

Uターン意見交換会

東京駅近くの会場で、「やいたUターン意見交換会」が行われました。これは、学生のUIターンによる市内就業を促進させるために必要な施策を模索することを目的に開催したものです。市内出身者を含む東京在住の学生12人が参加し、矢板で就職を考える際の条件や支援策など、率直な意見が多く出されました。

学生の1人は「自治体がこのような形で私たちの話を聞いてくれるのは珍しいと思う。具体的な支援策に意見が反映されたらうれしい」と話してくれました。



2/12
(日)

やいたみんなのつどい

文化会館大ホールで、「第32回やいたみんなのつどい」が開催され、約450人が来場しました。これは、市内19団体からなる実行委員会が男女共同参画社会の実現と、魅力と活力のある地域づくりを目指し、開催しているものです。

当日は、男女共同参画啓発クイズや実行委員の活動報告に続き、住まい方アドバイザーの近藤典子さんによる講演会「リバウンドしない片づけ方」が行われました。近藤さんの分かりやすくユーモアあふれる話に、会場からは共感の声や笑い声の絶えない講演会となりました。

